

南河内地区

日時 令和4年7月28日(木) 14:30~16:30

会場 河南町立近つ飛鳥小学校

内容 「粘土を使って造形」

講師 瀧 勝弘 様(クラフテリオ)

準備物 紙粘土、石粉粘土、絵の具セット、粘土板

実技1. 紙粘土に色を付ける実技

Kクラフトという紙粘土を使い、粘土に色を付けました。紙粘土は軽く、良く伸びるため、とても使いやすい粘土でした。紙粘土を丸め、くぼみを作り、その中に絵の具を落とすことで、こねていくうちに紙粘土に色が付き始め、最後には付けた色よりも薄い色の紙粘土になりました。これは、紙粘土自体が白色であるため、白+絵の具の色が混ざることによって薄い色になるそうです。同じ要領でFクラフトという石粉粘土も行いました。石粉粘土は紙粘土に比べると重く、粘着力が少なく、こねていると土粘土のような感触でした。

実技2. 紙粘土を使って風鈴づくり

前半に行った粘土を使って風鈴に張り付けていきました。先生が用意して下さった伸ばし棒やヘラを使って切り込みや色を付けた粘土を張り付けて、各々素敵な作品を作りました。2種類の粘土を使った貴重な経験をさせていただきました。

